

JAAP2015写真展・応募作品募集



日本航空写真家協会(JAAP)では、写真展「SKY GRAFFITI 2015」を開催します。

会期は、2015年7月17日(金)～7月23日(木)、会場は富士フィルムフォトサロン大阪・スペース1となります。引き続き8月21日(金)～8月27日(木)に、富士フィルムフォトサロン東京・スペース1において東京展を行ないます。今回は開催日が例年より早くなっており、大阪展を先行して行います。

これは、航空を活動の場とするプロ写真家の、2年に一度のグループ展です。

JAAP写真展では、毎回一般の飛行機写真愛好家の作品を募集し、審査の後、優秀作を展示しています。今回の写真展についても、愛好家のみなさんの力作を募集します。この写真展は多くの方々に「飛行機を撮る」面白さや素晴らしさを

お伝えできるよい機会だと思います。

展示作品は、JAAP会員と同じサイズの写真で展示します。以下の応募要領にしたがってご応募ください。

応募作品のサイズは、より多くの応募作を求めたいとの観点から、敷居低く2Lサイズのプリントとします。すべての作品の裏面に、専用の応募票を添付してください。応募票はJAAPホームページ内にあるPDFファイルをダウンロードし、それをプリントアウトのうえ、必要事項を記入し、下記宛にお送りください。なお、2L応募作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

優秀作に選ばれた方には、JAAP事務局からお知らせしますので、オリジナルのフィルム、もしくはCDなどに焼き込んだデジタルデータを改めて事務局へお送りいただきます。デジタルデータの必

要事項につきましては、入選通知とともにお知らせしますが、プリントサイズの関係上、長辺で4,200ピクセル(200dpi長辺530mm)が必要となります。

展示プリントのサイズは全紙(長辺基準)です。制作費についても会員と同じ扱いで、入選者のご負担とします。

プリント制作は、国際規模の写真展などのプリントを多数手がける専門ラボに依頼し、制作管理はJAAPが行ないます。その費用は全紙の場合、プリント(ラムダ・クリスタルプリント)+額装用マット(額サイズ裏打ち・画像面抜き)+展示写真返送料など合計20,000円程度となります。

オリジナルのフィルムについてはプリント作業終了後に、展示プリントにつきましては、東京展終了後にお返しいたします。CD等デジタルデータは返却いた

しません。なお、写真展会場で使用する額は、会場に備え付けのものを使用するため、お返りするプリントには含まれません。

優秀作として例年選ばれる方につきましては、会友への推挙があります。また、今後JAAPが主催する撮影講習会などへの優先案内や、優待などの特典を考えております。どうぞ奮ってご応募下さい。応募作品送付先：〒150-0036 東京都渋谷区南平台町12-9 (株)和航内 JAAP事務局
応募サイズ：2Lプリント
応募点数：一人5点以内
応募締切：5月17日

合同審査会

写真展参加者全員で写真展を作るという観点から、合同審査会を行ないます。

合同公開審査会は、5月23日(土)夕刻に東京浜松町で、応募者のうちの希望者とともに行ないます。定員は30人、参加者には3,000円の会場費をご負担いただきます。参加希望者には、JAAPから開催場所・開催時刻についてご連絡いたします。

合同公開審査会では、なぜこの作品を選ぶのか、参加者とともに討論しつつ、セレクトを進めます。その作品の骨格、意図や着想を探り、その作品の長所・見所は何か、あるいはネガティブな要因・要素は何か、そこを克服・修正するにはどうしたらよいか、を語りつつ応募作を見ていきます。作品の撮影者は、その場で自らアピールポイントを語ってもらってもよいし、JAAPの方から質問もします。ある程度のトリミングや画像補正をすれば見違える訴求力を持つものについ

ては、JAAP会員が持ち帰って作業する、といったことも行ないます。

このように、一般的なコンテストとはまったく異なる勉強会と考えています。

最終選考は合同審査会終了後の1週間内に、JAAPで行ないます。展示決定者にはその後ただちにお知らせしますので、写真展展示用画像データのご提出をお願いします。なお、展示プリントの制作管理については、一切をJAAPにお任せいただきます。

また、写真展にかかわるJAAPの活動については随時、JAAPホームページやFacebookでお知らせしてまいります。

なお、合同審査会終了後は、参加者とともにささやかな懇親会を予定しています。作品ポートフォリオなどお持ちいただければ話題が沸騰するでしょう。